

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	あけぼの学園		
○保護者評価実施期間	令和8年2月2日		～ 令和8年2月20日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	8	(回答者数) 8
○従業者評価実施期間	令和8年2月2日		～ 令和8年2月20日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	5	(回答者数) 5
○事業者向け自己評価表作成日	年 月 日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	季節感を取り入れた活動や生活空間の工夫	季節や、季節の行事に合わせた、部屋の装飾や、読み聞かせのテーマ、音楽の選曲、製作、クッキングなどの活動を立案し、室内でも季節を感じられるように意識をしている。	気候の良い時には、桜のお花見、紅葉、観梅など季節を感じられる散策等も積極的に行っていく。
2	保護者との密な情報交換、共有ができてい	親子通園を行っている保護者とは直接情報の交換や情報共有を行っている。また、単独通園の保護者とは連絡ノート、メールなどによるツールを使用し、情報の収集に努めるとともに、保護者より相談や質問等があった場合は、迅速な対応ができるように心がけている。	現在、取り組んでいる取り組みを継続するとともに、さらに保護者が相談しやすい環境を作っていく。
3	子ども一人ひとりの特性に応じた支援計画の作成と支援の実施	多職種との連携の下、支援計画を作成し、その後、全体共有をした上で支援を行っている。また、子どもの体調等を確認しながら、一人ひとりに応じた活動の内容、参加方法を工夫している。	子どもたちの成長、発達を見極めながら職員間で連携し、支援方法の見直しを随時行っていく。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	近隣の子どもたちが通う施設との交流がない	現在は、希望している保護者がいない。	交流の要望があった際は、どのような形での実施が可能か等を職員間で検討し、保護者とも相談しながら実施に向けて計画を立てていく。
2	職員のキャリアに応じた研修ができていない	職員個々に応じた研修計画は作成できていないが、研修委員会を設置し、年間計画を作成し、取り組んでいる。	事業所内でも受けることのできるオンラインの研修なども積極的に行い、職員のスキルアップに努めていく。
3			